

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 舎人 経 昭
 幹事 池 森 由 幸
 広報・会報委員長 尾 関 武 弘

No. 24

ロータリーの未来は あなたの手に

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

2009~2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

今日の例会

第1302回 平成22年1月26日(火)
友愛の日

先週の例会

第1301回 平成22年1月19日(火) 晴
卓話 “伝統芸能を楽しむ 2” 会員 加藤 顕君

◆奉仕の理想

◆ビジター紹介

川崎ロータリークラブ 布野 雅一君

◆出席報告

会員	46 (43) 名	出席	35 名
出席率	81, 40 %		
前々回	1/5 (修正出席率)	90, 70 %	

池森幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方は桜の間にお集まり下さい。

舎人会長挨拶

「高貴なる者の義務」

- ・Noblesse Oblige (ノブレス・オブリージュ) とはフランス語で訳すと「高貴なる者の義務」となります。
- ・(イギリス) 戦争があると貴族はいつでも第一線に立ちます。戦死率は平民より貴族のほうが高かった。
- ・(アメリカ) 政治家は「高貴なる者」であれと期待され自己の資産を公開する義務あり。
- ・(イスラム) 罪を犯すと自由人のほうが同じ罪でも奴隷の倍たたかれる(イスラム教 コーランの規定による むち打ちの型)。
- ・(インド) 金持ちは貧しい人に施しをする義務がある。逆にいえば貧しい人は金持ちからもらう権利があるのです。

仏教では施しを「布施」と呼びます。日本人は施すほうが好意で布施をするのだと思っています。だから、もらった人が感謝の言葉を言うべきだと思っているのです。けれども、布施において感謝すべきは、むしろ施す側の人です。なぜならもらってもらうことによって彼は自分の義務が果たせるからです。施す人が感謝の心で施しをする。これがほんとうの「布施」ではないでしょうか。

◆卓話 “伝統芸能を楽しむ 2”

会員 加藤 顕君

落語は着物を着て、たった一人で座布団の上に座り、扇子と手拭いという2つの小道具だけでストーリーを話す、ごくシンプルな芸能です。シンプルなものだけに聞き手の想像力で色々な落語世界を描き楽しむことが出来ます。

私はそんな落語と出会い、つらい時にフラリと寄席に飛び込んで、いつもと変わらない状態で落語が展開される状況に心から癒されたり、大して期待もせず、軽い気持ちで見に行ったら落語会で、終演後立ち上がれなくなるほど、興奮して夜も眠れないくらいの素晴らしい迫力のある高座に遭遇したりしました。

是非、皆様がそういう落語に出会えますように、ということで本日はお勧めの落語家をご紹介しますことにします。

(1) 昭和の名人達

志ん生、圓生、文楽、志ん朝、小さん

(2) 今、聴いておきたい落語家

- ① 当代随一のホープ2人・・・柳家喬太郎、立川談春
- ② 最もチケットの取りにくい男・・・立川志の輔
- ③ 声よし、歌よし、噺よし、平成の名人・・・柳亭市馬
- ④ 昭和の名人の系譜を継ぐ大物・・・柳家小三治、立川談志
- ⑤ 寄席を支える実力者・・・柳家さん喬、柳家権太楼
- ⑥ 新作中心の鬼才・・・春風亭昇太、三遊亭白鳥
- ⑦ 本寸法の若手・・・古今亭菊之丞、桃月庵白酒

柳家三三

いずれ劣らぬ噺家ばかりです。

全員CD、DVD作品が出ておりますが、是非一度生(LIVE)で落語をお楽しみ下さい。

最後に恥ずかしながら、落語の実演をさせて頂きます。よろしければ、最後までお付き合いくださいませ。



(落語実演)

時そば

◆ 1月理事役員会議事録

- 1) 新世代委員長（山本英次君休会）選任の件。
副委員長→小林英毅君に委員長をお願いする。承認
- 2) 2011～2012年度分区幹事・IM実行委員長選考の日程の件。
前歴を参考に日程を進行する。承認
- 3) 萩原英樹君（東海東京証券）移動の為、退会の件。
- 4) 親睦委員会報告の件。
年末会員・家族懇親会収支報告
春季家族会 4月6日（火）奈良バス旅行を企画
- 5) 2010～2011年度各委員会組織表報告の件。。
- 6) 2009～2010年度上半期決算書報告の件。
- 7) 社会奉仕委員会（社会貢献表彰）の件。
2月9日（火）表彰者 3名☆
当日出席 東山動物園小林弘志園長
植物園舟橋和時園長
☆吉田由利子
☆名古屋園芸同好みどり会会長水野 晴
当日欠席 ☆西村 一男
- 8) 名古屋東RC会長訃報の件。

ニコボックス

加藤 顕

今日は素人芸で場を汚してすみません

竹内 眞三

今日も元気で何より参加出来るのを感謝

舎人 経昭

寒い日が続いていますが寺の庭の?梅の花が八分咲きとなりました 椿・梅の花ももうすぐ咲き始めます 気温も少しづつ暖かくなってきたように思いますが政界は相変わらず大変ですね 皆でよく見守っていきましょう

和田 正敏

先回の方も含めて

油田 弘佑

足立 一郎

萩原喜代子

林 正路

池森 由幸

伊藤 健文

加藤 重雄

川端 圭

小林 明

小山 雅弘

久野 峯一

松居 敬二

宮尾 紘司

三好 親

水谷 祥督

西川 豊長

大川 勝平

大谷 恩

尾関 武弘

佐野 寛

佐々木敏夫

笹野 義春

鈴木 理之

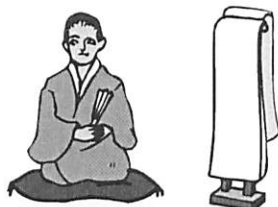
鈴木 聖三

谷口 優

渡邊 源市

吉田 節美

加藤君 今回もお楽しみになっています



合計 41,000円

☆ ガバナー月信より ☆

ガバナーメッセージ

第2760地区ガバナー 大澤輝秀



第2760地区 各クラブ会長・幹事殿

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎え、ロータリアンの皆さまにおかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。

明けて2010年は寅年です。トラにまつわる諺は幾つかありますが、「千里往って千里還る」という諺があります。1日の間に千里の道を行ってまた戻ってくるができるということで、勢いの盛んな様のたとえであります。各ロータリークラブ、ロータリアンの皆さまの1年がこうあってほしいと祈念する次第です。

ガバナーに就任して早半年が過ぎました。この間、公式訪問や地区大会などの事業を無事務めることができました。これもロータリアンの皆さまのご協力の賜物と感謝致しております。

さて、1月はロータリー理解月間となっています。我々ロータリアンがさらにロータリーを理解するとともに社会に対してもロータリーとは何かを理解してもらうことです。その点でロータリークラブは今まで広報活動が弱いと言われてきました。露骨に善行をアピールしないのが日本のロータリーの伝統のようですが、最近ではRIからロータリーの広報活動を積極的にしようと言われている。ポリオプラスを普及するには広報活動が必要だと認める所です。

2760地区には広報委員会があり、今年はロータリーを普及するために会員増強を打ち出しています。会員増強は会員増強委員会で増強に努めておりますが、広報委員会としても会員増強のためのパンフレット作成しようとしています。個々のクラブで作成しているところもありますが、委員会としては各クラブが後半の地道な活動として利用できるものを作りたい、としています。いずれにしろ退会会員を減らし、入会会員を増やしていこうということです。

ロータリーの原点はやはり例会と親睦、職業奉仕です。まずは例会に出席する活動です。例会が楽しくないと始まらないので、皆さんが例会に出席したいという楽しい活動をこの半年間にしっかり実践して頂きたいと思っております。

2010年は国際ロータリー年次大会が6月20日の日曜日からモントリオールで開催されます。この機会に各国のロータリアンと親睦を図り、交流を深めて頂きたいと思っております。

次回例会 平成22年2月2日（火） 於：城山八幡宮 午後5時30分
節分例会